

# 入間市の プロフィール

PROFILE



- ▶ 海拔 最高 **203.6m** 最低 **58.3m**
- ▶ 経度・緯度 北緯 **35度49分** 東経 **139度23分**  
(市役所)

入間市は、関東平野の西端部、都心から40km圏の埼玉県南西部に位置する都市です。市域には、西北部の加治丘陵・東南部の狭山丘陵に挟まれるように武蔵野台地が広がり、入間川・霞川・不老川がそれぞれ東西に流れ、変化に富んだ豊かな自然環境にも恵まれています。

鉄道では、西武池袋線とJR八高線の2路線が走り、市の玄関口西武池袋線入間市駅は、特急停車駅となっています。また道路では、国道16号に入間インターで接続する首都圏中央連絡自動車道(圏央道)をはじめ5路線の国道や9路線の県道

## 人口・世帯数

(平成31年1月1日現在)



人口…………… **148,442人**



男性 **73,709人**



女性 **74,733人**



世帯数… **65,314世帯**

## マスコットキャラクター 「いるティー」



せいべつ 男の子

目標 わんぱく相撲で優勝する

実は… ★入間市マスコットキャラクター

★入間市観光大使

★けんこう大使

★ゆる玉応援団の一員

が走り、機能的な交通網を形成しています。

主な産業として、農業では、質・量ともに県下随一を誇る狭山茶の主産地として知られますが、サトイモや露地物野菜類の生産も盛んです。工業では、伝統ある繊維工業、工業団地等における電機・機械工業に加え、近年では先端技術産業や食品工業の伸びも目立ちます。商業では、入間市駅周辺、武蔵藤沢駅周辺の商業地に加え、国道16号沿道などを中心に、アウトレットモール等多くの郊外型店舗が出店しており、市外からの買い物客も数多く訪れています。

## 入間市民憲章 (昭和49年6月1日制定)

わたくしたちは、武蔵野の自然にめぐまれた入間市を愛し、より明るく、豊かな文化のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 自然を愛し、環境のよいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、平和な住みよいまちをつくりましょう。
1. 健康で働き、希望にみちたまちをつくりましょう。
1. 教養を高め、心豊かなまちをつくりましょう。
1. お互いに助けあい、やすらぎのあるまちをつくりましょう。



## 入間市の宣言

入間市平和  
都市宣言

平成7年8月15日

「元気な入間」  
都市宣言

平成13年11月3日

入間市男女共同  
参画都市宣言

平成15年11月16日

## 入間市の歌

能登浜吉 作詞 宮沢章二 補作詞  
学校法人武蔵野音楽学園 作曲 小森昭宏 編曲

1. 風さわやかな 入間野に  
茶園のみどり 輝いて  
望みひろがる ふるさとよ  
ああ 美しい 入間市に  
住むしあわせを わけあおう

2. 伸びゆくまちに 自治映えて  
寄せ合う英知 結ぶ手に  
若さみなぎる ふるさとよ  
ああ 和やかな 入間市に  
文化の花を 咲かせよう

3. 秩父の峰を 仰ぎみる  
けやきの空に 幸を呼び  
夢もあふれる ふるさとよ  
ああ 安らぎの 入間市を  
豊かな愛で はぐくもう



Moderato 明るく

かぜーさわ やかーな い るま の に  
さえん の みど り かー が やい て  
ほげんで  
のぞみひろがる ふるさとよ ああ うつくしい い る まし  
に 十むーしあ わ せを わけあお う

元気な子どもが育つまちを目指す  
いるまのこどもへ  
贈る歌



入間の子どもの話聞いて  
楽曲を制作



入間市出身の作詞・作曲・編曲家  
の杉山勝彦さんが「いるまのこ  
どもへ贈る歌」を制作



どこから来たの？

あなたは どこから来たの？  
僕はね、、、と言いかけて  
浮かんで来たのは あの日の  
君の姿でした

茶の葉が光ってる うねを  
数えて歩いた坂道  
里山 町並みに いざなわれ  
君だけに 打ち明けた 夢

作詞・作曲・編曲 杉山勝彦

大きな街ではないけれど  
たったひとつのふるさと  
君と無邪気に過ごす日々で  
幸せを見つけたんだっけね



詳しくはコチラから！



SISTER CITY  
姉妹都市・友好都市  
FRIENDSHIP TOWN

姉妹  
都市



新潟県 佐渡市

DATA

提携年月日▶昭和61年10月12日(当  
時の両津市と提携)  
佐渡市発足年月日▶平成16年3月1日  
(両津市と9町村の合併による)  
人口▶55,600人(平成30年11月現在)  
面積▶855.27 km<sup>2</sup>

新潟港からジェットフォイルで65分、  
カーフェリーで2時間30分の場所に位置  
する佐渡市は、豊かな自然と文化、芸術の  
宝島です。入間万燈まつりに毎年訪問団  
が来市し、古典芸能である「鬼太鼓」など  
を披露しています。

姉妹  
都市



ドイツ連邦共和国バイエルン州  
ヴォルフラーツハウゼン市

DATA

提携年月日▶昭和62年10月14日  
人口▶約19,700人  
面積▶8.74 km<sup>2</sup>(豊岡地区程度)

ヴォルフラーツハウゼン市は、大都市  
ミュンヘンの近郊都市です。青少年異文  
化体験、市制施行周年式典、入間万燈ま  
つりなど各種事業へ相互訪問団が頻繁に  
派遣されています。また、平成29年には  
姉妹都市提携30周年を迎えました。

友好  
都市



中華人民共和国

せつこうしょうほうかく  
浙江省奉化区

DATA

提携年月日▶平成12年5月16日  
(当時の奉化市と提携)  
人口▶約480,000人  
面積▶1,253 km<sup>2</sup>(入間市の約28倍)

「入間市奉化市友好交流協会」の設立  
に伴い、主に民間との交流から始まり、平  
成12年に友好都市となりました。異文化  
交流の事業の一つとして、平成17年度か  
ら、青少年を対象とした異文化交流体験  
訪問団を年ごとに相互派遣しています。

いるまし いまむかし



昭和45 (1970) 年



国道16号より富士を望む(宮寺)

# HISTORY 入間のあゆみ



縄文時代中期の集落である水窪遺跡の発掘の様子

縄文時代、すでに市域には、先人たちが暮らしていました。これは、住居跡や縄文土器等が数多く発掘されている坂東山遺跡(小谷田)や水窪遺跡(扇町屋)などから明らかです。



「入間」の文字が刻まれた国分寺瓦

古代の遺跡には、代表的なものとして東金子窯跡群(新久)があります。ここでは、主に瓦などが造られており、武蔵国分寺に奉獻された瓦の中には、「入間」の郡名が刻まれたものもあります。

新久窯跡は市指定文化財です。

中世には、武士団が勢力をもち、村山党の金子氏・宮寺氏および丹党の加治氏などが武蔵武士団の一員として活躍。この時代の史跡として、木蓮寺の金子一族の宝篋印塔や、高正寺(仏子)をはじめとする数多くの板碑などが残されています。なかでも円照寺(野田)の加治氏板碑は同氏が政治的にも鎌倉幕府と深く関わりをもっていたことを示す貴重な資料であり、国の重要文化財となっています。



円照寺の加治氏板碑群



戦後、町村合併が促進され、昭和31年9月30日、武蔵町が発足しました。さらに、昭和41年11月1日、埼玉県で25番目の市として、「入間市」が誕生。その後、西武町との合併が成って、現在の市域を構成するとともに、首都圏近郊都市としての行政基盤が確立しました。

こうして入間市が誕生したのですね！



日光脇往還の宿継場の面影を残す扇町屋通り

明治期に入ると、現在の入間市の原型ともいえる町村(豊岡町、東金子村、金子村、宮寺村、元狭山村、藤沢村、元加治村)が成立しました。なお、明治以降の主な地場産業は狭山茶、養蚕・織物で、この時期、殖産興業政策の一環として、製糸工場、銀行等が設立されています。

江戸時代には、幕府の天領、藩領、旗本領などが入り混じっていたものの、経済活動は活発化していました。特に扇町屋は、穀物市や木綿市が立ち、宿継場あるいは地域経済の拠点として栄えていました。



江戸時代後期の狭山茶業の復興を記した重蘭茶場碑

# 入間市を構成する 6地区 DISTRICTS

明治期に成立した町村が、ほぼそのまま6つの地区へと続いており、各地区には、それぞれ特色のある歴史、まち、文化が築かれています。



## 豊岡地区



6地区のうち、明治22年の町村制施行時点で唯一の「町」であり、現在でも当市の中心市街地です。1日平均34,000人あまりが乗降する西武池袋線入間市駅は当市の表玄関で、市役所・図書館・市民会館など、公共的にも大きな核を形成しています。



豊かな水と緑に包まれる  
彩の森入間公園

## 東金子地区



江戸時代、機織が盛んで「<sup>はたばね</sup>機場根通り」といわれた集落に加え、昭和40年代に造成された八津池・入間台等の住宅団地が形成されています。圏央道の南には同じく昭和40年代に造成された工業団地があり、本市の工業の中核を担っています。



早春、可憐な花を咲かせる牛沢の  
カタクリ群生地

## 金子地区



加治丘陵と、その南麓を流れる霞川。両者の中間を走る「根通り」沿いに集落が形成されています。狭山茶の主産地で、霞川の南に関東一の集団面積を誇る茶畑が広がります。「保元物語」「平治物語」に登場する武蔵武士・金子十郎家忠の本領でもあります。



茶畑と加治丘陵

## 宮寺・二本木地区



国道16号の南側は、狭山丘陵の北麓に広がる田園地帯としてのどかな景観をつくり出しています。一方、北側にある博物館アリット周辺は、住宅、学校、公共施設、工業地がバランス良く配置され、美しい街並みを見せています。また、16号沿線には、アウトレットパークをはじめとする商業施設が充実しています。



県指定無形民俗文化財  
西久保観世音の鉦はり

## 藤沢地区



武蔵藤沢駅を中心に市内で最も早く大規模な住宅地の開発が始まり、昭和30年代から人口が急増。さらに区画整理事業による快適な住宅街を形成し、近年まで大きな変貌を遂げています。また、国道463号と国道463号バイパスを結ぶ安川通りは、さまざまな店舗が軒を連ね、賑わいを見せています。



健康福祉センター

## 西武地区



きれい!

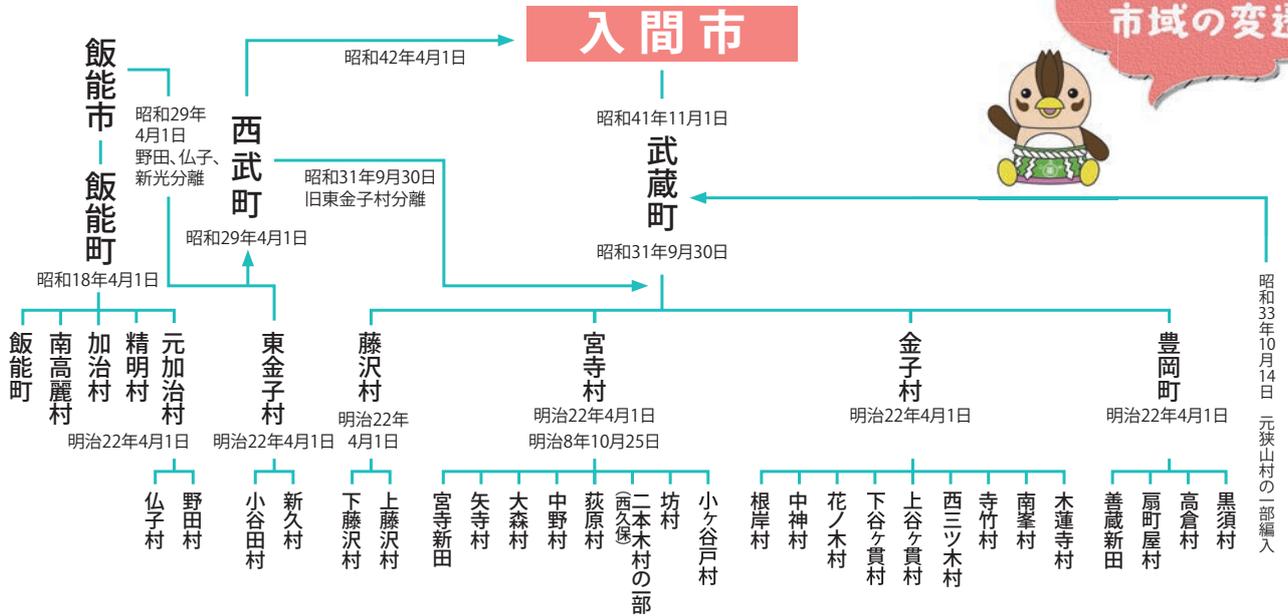
自然豊かな地区の中央を、飯能市名栗を水源とする入間川が流れます。川岸には桜並木が連なり、夏には納涼花火大会が開催されます。地域の歴史は古く、円照寺は武蔵武士・加治氏の菩提寺で、その供養板碑は国の重要文化財に指定されています。江戸時代以降は野田双子織など織物が盛んになり、繊維業の中心地として発展してきました。



入間川に注ぐ湧水「谷田の泉」



### CHECK 市域の変遷



HISTORY

# 入間市の 年表

昭和41(1966)年に誕生した入間市は平成28(2016)年に市制施行50周年を迎えました。これまでの入間市の出来事をご紹介します。



▲市名の決定(1966年5月12日)  
古来からの呼称であることなどを理由に公募で「入間市」が選ばれました



▲市制施行記念式典  
1966年11月1日豊岡高校体育館にて



▲市制施行を祝いパレードする豊岡小学校の子どもたち(旧市役所前)



年	月日	内容	できごと・流行語
昭和41(1966)年	11月1日	市制施行。市長は三吉道雄氏	「3C(カー・クーラー・カラーテレビ)」
昭和42(1967)年	3月23日	市章制定	「昭和元祿」
	4月1日	西武町が入間市に編入合併	
	4月1日	西武池袋線豊岡町駅が入間市駅に改称	
昭和43(1968)年	7月1日	郵便番号できる。入間市は358	3億円事件
昭和44(1969)年	1月22日	宮寺地区に米軍機F4Cファントム墜落	アポロ11号月面着陸
	3月31日	鍵山浄水場完成	
	8月25日	国道16号武蔵バイパス開通	
	8月26日	武蔵サイクリングコース開設	
昭和45(1970)年	8月25日	都市計画法による「線引き」	よど号事件・大阪万博
昭和46(1971)年	7月1日	市営国民宿舎グリーンロッジ開業	ドル・ショック(変動相場制)
	10月23・24日	第1回入間市産業祭「商工まつり」	
昭和47(1972)年	4月1日	市報の発行回数が月2回となる	沖縄返還
昭和48(1973)年	5月16日	市民会館・中央公民館開館	オイルショック
昭和49(1974)年	4月30日	市役所新庁舎に移転	「諸悪の根源」
	6月1日	「入間市民憲章」制定	
昭和50(1975)年	5月2日	八十八夜に市役所で狭山茶の手揉み実演と新茶接待開始	「おじゃまむし」
昭和51(1976)年	11月18日	水村仁平氏が市長に就任	ロッキード事件
昭和52(1977)年	6月1日	入間市運動公園テニスコートオープン	「翔んでる〜」
昭和53(1978)年	9月1日	ジョンソン基地全面返還	日中平和友好条約調印
	9月10日	第1回市民清掃デー実施	
昭和54(1979)年	7月14日	運動公園内に市営プールオープン	「省エネ」
	8月22日	国道299号新豊水橋開通	
	9月27日	市の人口10万人を突破	
昭和55(1980)年	4月1日	市内全域で広報無線放送開始	「カラスの勝手でしょ」
	9月8日	国道299号バイパス開通	
昭和56(1981)年	4月1日	市の花・木・鳥、市の歌を制定	「ぶりっ子」
	4月13日	学校給食センター業務開始	
	4月22日	市民体育館オープン	
昭和57(1982)年	4月1日	消防本部増築・通信指令室設置	ホテル・ニュージャパン火災
昭和58(1983)年	12月28日	入間市駅南口交通広場オープン	大韓航空機墜落事件
昭和59(1984)年	1月4日	住民記録漢字オンライン化	グリコ・森永事件
	6月16日	市民会館で「8時だよ！全員集合」収録中に停電	
昭和60(1985)年	1月12日	産業文化センター竣工	日航ジャンボ機墜落事故
	4月13日	新図書館開館	
昭和61(1986)年	7月5日	「いるま音頭」レコード発売	チェルノブイリ原発事故
	10月12日	新潟県両津市(現・佐渡市)と姉妹都市提携宣言書調印	
	11月1日	市内11の道路の愛称決定 市制施行20周年を記念して30年後に向けたタイムカプセルを埋設	
	11月12日	農村環境改善センター竣工	
昭和62(1987)年	5月15日	桜山展望台完成	「懲りない○○」
	8月13日	児童センター開館	
	10月14日	ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市と姉妹都市に	
昭和63(1988)年	4月18日	市防災センター竣工	「5時から男」
	5月6日	豊岡配水場竣工	
	8月~12月	「連続幼女誘拐殺人事件」発生	
平成元(1989)年	1月25日	愛宕公園竣工	消費税(3%)施行
	8月1日	「入間市緑の基金」設置	
	10月28・29日	入間市民フェスティバル・商工まつり・入間万燈まつり開催	
平成2(1990)年	4月1日	入間ケーブルテレビ開局	「バブル経済」
	10月9日	市役所第二庁舎完成	
平成3(1991)年	6月1日	資源ごみの収集開始	湾岸戦争
	10月18日	野田の入間川河床でアケボノゾウの足跡化石発見	
平成4(1992)年	6月1日	武道館開館	
	11月18日	木下博氏が入間市長に就任	「ほめ殺し」
平成5(1993)年	1月	市役所、毎週土曜日が休業に	「ジュリアナ」
	6月1日	老人福祉センターやまゆり荘新築移転、オープン	
	9月22日	入間市駅ビルオープン	
	12月6日	入間市駅に特急レッドアロー号停車開始	



## いるまし いまむかし

昭和41(1966)年頃

宮寺郵便局付近(宮寺)

年	月日	内容	できごと・流行語
平成6(1994)年	11月7日	入間市博物館アリット開館	「価格破壊」
平成7(1995)年	7月1日	「さいたま緑の森博物館」オープン	阪神淡路大震災・地下鉄サリン事件
	8月15日	平和都市宣言制定	
平成8(1996)年	3月16日	JR八高線(高麗川~八王子)電化	「プリクラ」
	3月26日	首都圏中央連絡自動車道(鶴ヶ島~青梅)開通・入間IC開設	
	3月26日	国道463号所沢・入間バイパス開通	
	4月1日	総合クリーンセンター業務開始	
平成9(1997)年	2月1日	FMいるま(現エフエム茶笛)開局	消費税5%に
	2月1日	入間市観光協会設立	
	7月1日	市内循環バス「ていーろーど」運行開始	
平成10(1998)年	3月26日	西武池袋線、飯能から新木場まで直通運転開始	「貸ししぶり」
	4月1日	県営彩の森入間公園オープン	
	4月1日	市公式ホームページ開設	
平成11(1999)年	4月29日	リサイクルプラザオープン	東海村で臨界事故
	11月22日	自衛隊飛行機が入間川河川敷(狭山市内)に墜落し、大規模な停電発生	
平成12(2000)年	5月16日	中国・奉化市(現・奉化区)と友好都市締結	「IT革命」
平成13(2001)年	2月1日	文化創造アトリエ「アミーゴ」オープン	9.11同時多発テロ
	11月3日	「元気な入間」都市宣言	
	11月20日	旧石川組製糸西洋館、国登録有形文化財に	
平成14(2002)年	3月31日	国民宿舎入間グリーンロッジ閉館	日韓共催サッカーワールドカップ
平成15(2003)年	4月1日	健康福祉センターオープン、保健センター閉館	
	11月16日	男女共同参画都市を宣言	
平成16(2004)年	2月1日	狭山・入間法定合併協議会設立	新潟中越地震
	4月1日	市民活動センター、男女共同参画推進センターオープン	
	4月17日	青少年活動センターオープン	
	10月24~26日	「彩の国まごころ国体」なぎなた競技の会場に	
平成17(2005)年	2月3日	狭山市との合併協議廃止	「小泉劇場」
平成18(2006)年	4月6日	富士見通り線全線開通	王ジャパン第1回WBC優勝
平成19(2007)年	3月7日	狭山茶の生産用具が国登録有形民俗文化財に	「どげんかせんといかん」
	3月19日	久保稻荷線が全線開通、入間郵便局の集配業務廃止	
	3月28日	新・鍵山浄水場完成	
	4月~6月	「いるま市」の茶農家を描いたドラマ「夫婦道」放送	
平成20(2008)年	3月28日	市公式ホームページ全面リニューアル	世界同時不況
	4月4~10日	三井アウトレットパーク入間オープン	
	4月14日	武蔵藤沢駅西口交通広場オープン	
	6月14日	地下鉄副都心線開通、渋谷~飯能が直通運転開始	
平成21(2009)年	8月22日	市内の神社がモデルとなった映画「ホッタラケの島」公開	「政権交代」
平成22(2010)年	4月1日	「子ども未来室」事業スタート	「ゲゲゲの」
	10月5日	市観光大使にホッタラケの島の「テオ」を任命	
平成23(2011)年	3月	東日本大震災の影響で市でも計画停電	東日本大震災
平成24(2012)年	4月1日	市税のコンビニエンスストア収納開始	「ワイルドだろお」
	11月18日	田中龍夫氏 入間市長に就任	
平成25(2013)年	3月16日	西武池袋線、飯能~元町中華街の相互直通運転開始	「今でしょ!」「じぇいじぇい」、「倍返し」
	4月1日	埼玉西部消防局が発足	
	12月19日	馬頭坂線開通	
平成26(2014)年	1月11日	第2・第4土曜日 市民課窓口を開庁開始	消費税8%に、「ダメよ~ダメダメ」、「集団的自衛権」
	9月6日	入間川遊歩道完成	
	10月1日	パスポートの申請受付・交付業務開始	
	12月	いるまんじゅう販売開始	
平成27(2015)年	1月15日	ふるさとハローワークオープン	「爆買い」
	2月8日	JR八高線金子駅、新駅舎に	
平成28(2016)年	3月25日	「いるティー」入間市新観光大使に	「神ってる」
	4月1日	埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校開校	
	8月22日	台風9号で市内に大きな被害。初めての避難勧告	
	11月1日	市制施行50周年。30年前に埋設したタイムカプセル開封	
平成29(2017)年	4月1日	「いるティーきっずとよおか・ふじさわ」開設	「インスタ映え」、「付度」
	8月21日	東町側留保地で入間基地災害対処拠点施設等工事着工	
	10月15日	市・企業・団体が「いるまイクボス共同宣言」	
平成30(2018)年	11月24日	いるまのこどもへ贈る歌「どこから来たの?」発表	



4



▲市役所庁舎落成式 (1974年6月1日)

5



▲八十八夜新茶まつりの様子 (1977年)

6



▲ジョンソン基地 (1966年)



7



▲第1回市民清掃デーの様子 (1978年9月10日)

8



▲市制施行20周年を記念して市役所敷地内にタイムカプセルを埋設 (1986年11月1日)

9



▲圏央道開通 (1996年3月26日)



# 香り豊かな緑の文化都市

首都圏にあって変化に富んだ自然と、その中で育まれる文化やコミュニティ活動の豊かなまち、入間市。まちづくりのビジョンとして「香り豊かな緑の文化都市」を掲げています。

笑顔とあいさつのあふれる魅力あるまち、市民が文化の香りを感じながら心身ともに充実した生活を営めるまちを目指しています。



IRUMA CITY  
PHOTOGRAPH GALLERY



仏子の曼殊沙華



IRUMA CITY  
PHOTOGRAPH GALLERY



愛宕公園のカモ



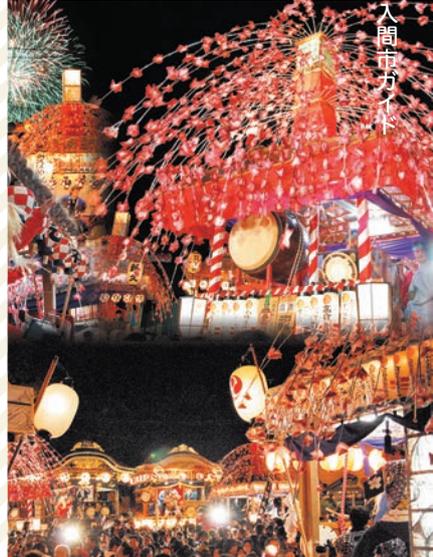
Contents

特集

いるま まるごと!

いる まる ナビ

- 18 日本三大銘茶「狭山茶」
- 20 自然の宝庫～加治丘陵
- 22 文化財から入間の歴史を学ぶ
- 24 行ってみよう!体験しよう!
- 26 元気な子どもが育つまち
- 28 イベントカレンダー





お茶

## 日本三大銘茶 「狭山茶」

「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山  
でとめさす」とうたわれる銘茶・狭  
山茶の主産地は入間市です。市内に  
は茶畑が広がり、味の良さにこだわ  
った茶づくりが行われています。

### 狭山茶とは？

「狭山茶」は埼玉県下全般に生産されるお茶の名称で、主産地である入間市内の金子台には、大規模な茶畑が広がっています。大規模な茶園としては国内最北限に位置するため、他産地と比べて肉厚な茶葉が育ち、味を重視した茶づくりを行っています。江戸時代から続く仕上げ乾燥法「狭山火入れ」による独特の香ばしさや、肉厚の葉を用いることによる、甘く濃厚でコクのある味が特徴的です。さらに、茶業の形態としては、農家が自ら栽培した茶葉を製茶し、販売までを一貫して行う「自園・自製・自販」が主流となっています。



### 狭山茶の歴史

古くは中世の文献に「河越茶」「慈光茶」の名が記されていますが、本格的に始まったのは、文政2(1819)年に吉川温恭、村野盛政らによって煎茶の量産化が始まり、江戸の茶問屋と取引が行われてからです。明治8(1875)年、「狭山会社」が設立され、アメリカへの茶の直輸出(ブランド名「JAPAN TEA SAYAMA」=「狭山茶」)や製茶農家の育成を行いました。「狭山茶」の名称は、この頃から定着したようです。

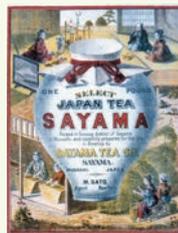
その後、大正後期に手揉み製茶から機械製茶となり、近代茶業へと転換していきました。戦争により一時荒廃しましたが、昭和30年代以降には従来の畦畔茶から本茶園へと茶園の姿も変わり、現在では埼玉県で生産される狭山茶のうち半量以上を入間市産が占めています。

### 伝統の技！ 手もみ狭山茶

昭和52年に市の無形文化財に指定された「手もみ製茶」の技術は高く、全国手もみ茶品評会では13年連続の「産地賞」を獲得しています。



吉川温恭肖像  
(吉川中芳家所蔵)



狭山会社の輸出茶ラベル  
(繁田昌利家所蔵)



重関茶場碑(拓本)  
江戸時代後期に狭山茶業の復興を記念して立てられた碑

## おいしさの秘密

### 狭山火入れ

通常10分程度のところを1時間以上かけて強く火入れすることで、独自の香りと濃厚な味わいが生まれます。

### 深蒸し

普通の煎茶よりも2倍近い時間をかけて茶葉を蒸すことで、渋みが抑えられ甘みが増したお茶に仕上がります。

### 茶園ごとの個性

「自園・自製・自販」のため、作り手の個性が際立ち、多彩な味わいを楽しむことができます。

## おいしいお茶の入れ方



- 急須と茶碗にお湯を入れてあたためる。湯飲みにお湯を入れて、飲むための湯を冷まします(高級煎茶にするほど温度は低めにします)。
- お茶の葉(人数分×2~3g)を急須に入れます。
- 冷ましたお湯を急須にいれます。60秒(深むし茶は30秒)位待ちます。
- お茶が同じ濃さになるように、少しずつ注ぎ分け、旨味が詰まった最後の1滴まで絞り切るように注ぎます。

## 市内にある約100の茶園

市内では約100もの茶園が個性あるお茶作りに励んでいます。あなたもお気に入りのお店を入間市茶業協会のHPで見つけてみては?



## お茶にまつわる施設やイベントがいっぱい!

### 入間市博物館ALIT (アリット)

全国でも珍しいお茶の博物館。狭山茶はもちろん、世界各地のお茶についても調査研究を行っています。利休の茶室の復元模型や世界の喫茶風景の展示をはじめ、ALITお茶大学などの講座や体験学習も実施。お茶について楽しく学べます。

所 二本木 100 問 04-2934-7711

時 午前9時~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

休 月曜(その日が祝日または振替休日の場合はその翌日)、祝日の翌日(その日が土・日曜日または、祝日である場合は除く)、年末年始(12月27日~1月5日)、館内整理日(毎月第4火曜日。ただし、祝日の場合は除く)



展示室に再現された利休の茶室



館庭や茶室では本格的な茶会も

### 八十八夜 新茶まつり

毎年、立春から数えて88日目(5月2日、うるう年は5月1日)に開催。市役所を会場に、新茶一煎パックや茶苗木の無料配布、茶娘の撮影会、茶摘みなどが体験できます。



### 狭山茶摘み体験フェスタ

埼玉県茶業研究所において毎年6月の第1土曜日に開催される「狭山茶摘み体験フェスタ」では、茶摘み体験に加え、手もみ茶実演やお茶のいれ方講座などが行われます。



いるま みるごと! いるま みるナビ

**丘陵**

# 自然の宝庫～ 加治丘陵

市内には「里山」として親しまれている加治丘陵があり、四季折々の豊かな自然を楽しむことができます。希少な動植物にも出会えます。自然の恵みをぜひ体感してみてください。



運が良ければ、  
ムササビの姿が  
見られるかも!



加治丘陵の中にある  
青少年活動センターの  
マスコットキャラクター  
「茶夢」

緑豊かな加治丘陵を後世まで守り抜いていくために、市は平成10年3月に「加治丘陵さやま計画」を策定。桜山展望台を中心とした区域を市民に広く利用されるシンボリックな自然公園として整備・保全しています。

**入間川と霞川**

**CHECK!** 加治丘陵を南北に挟み流れる入間川と霞川。入間遊歩道や霞川の桜堤は市民の人気スポットです。また、2つの川の合流点付近は釣り場として親しまれています。



## 入間市の原風景 加治丘陵

市の北西部に位置する加治丘陵は、約460ヘクタールの面積を誇る細長い形状の丘陵です。丘陵の北側には入間川、南側には霞川が流れており、その外側には台地が広がっています。南側の台地にはまちのシンボルとも言える茶畑が広がっているため、加治丘陵と合わせて地域特有の景観をつくり出しています。

丘陵内には、自然探勝路、桜山展望台、山仕事の広場、ハイキングに適した散策道のほか、多くの野生動植物が生息しています。

撮影:(株)アルサ埼玉

IRUMA CITY  
PHOTOGRAPH GALLERY

ライトアップされた西洋館

## 茶畑を一望できる 桜山展望台

展望台を中心とした桜山展望園地は遊歩道南コース沿いの標高189メートルの位置にあり、憩いの空間として利用されています。展望台では晴れた日には、富士山や丹沢、秩父連山はもちろん、東京スカイツリーも望めます。また、眼下には茶畑が広がっており入間市ならではの眺望を楽しめます。



展望台から見た茶畑



### 桜山展望台のご利用時間

4月～9月まで 午前9時～午後5時30分まで

10月～3月まで 午前9時～午後4時30分まで

※年末年始に夜間特別開放があります。詳しくは「広報いるま」にてお知らせします。

設備▶トイレ1棟、<sup>あずまや</sup>四阿1棟、テーブルベンチ1基

## 遊歩道南北コースをつなぐ 自然探勝路



全長約600メートルの自然探勝路。遊歩道北コースと南コースにつながり、森林の緑や水辺と触れ合いながら散策できる空間として利用されています。丸太階段(403段)、橋、ベンチはすべて加治丘陵の間伐材が使われています。

## 唐沢流域樹林地



丘陵の最深部・唐沢は、埼玉県「さいたま緑のトラスト保全地」の第6号になっています。思わず「こんな場所が入間にもあったの!」と驚く自然が広がっています。

サワガニもいるよ!

### CHECK! 狭山丘陵のさいたま緑の森博物館

入間市の南部には狭山丘陵があり、その一角にある「さいたま緑の森博物館」は、里山の景観そのものを野外展示とし、自然観察コースなどが設けられています。



所 宮寺 889-1 ☎ 04-2934-4396

開 午前9時～午後5時まで

貴重な植物がいっぱい!

- キンラン(加治・狭山)
- チゴユリ(加治・狭山)
- ツリフネソウ(狭山)
- キダケサシ(狭山)
- ヤマユリ(加治・狭山)
- ヒメザゼンソウ(狭山)



## IRUMA CITY PHOTOGRAPH GALLERY



入間川の灯ろう流し



国登録有形文化財

## 旧石川組製糸西洋館

国道16号沿いにある旧石川組製糸西洋館、通称「西洋館」は、石川幾太郎が取引先の外国商人を招くにあたり、「豊岡の地をみくびられないように、一流の館を造って迎えよう」と決意し、大正10(1921)年頃に建築した化粧煉瓦貼の洋風木造建築の迎賓館です。

設計は、東京帝国大学(現在の東京大学)で建築を学んだ室岡惣七が、建築は川越の宮大工、関根平蔵が担当。館内は、戦後進駐軍に接收され改造を受けた箇所があるものの、部屋ごとに変化のある天井や床の造形、照明器具のデザイン、特注の調度品や一木で作られた階段の手すりなどは、石川組製糸が製糸業で蓄財した富の大きさを物語っています。

石川組製糸は関東大震災や昭和恐慌等の影響を受け、昭和12(1937)年に解散。しかし、西洋館は幾太郎の子孫により大切に守り伝えられ、平成13年に国登録有形文化財となり、平成15年に市へ寄贈されています。

所 河原町13-13 問 04-2934-7711(博物館アリット)



玄関ホールには大理石製の暖炉



一般公開の際には食堂でコーヒーも



特注のステンドグラス



階段の手すりは一木で作られたもの



石川 幾太郎  
(1855~1934)



Ishikawa Ikkusai

黒須村出身。明治12(1879)年、代々続いた茶園を継いで製茶仲買商となるが製糸業へ進出。明治26(1893)年に石川組製糸を創業し、一代で全国有数の会社へと成長させる。

### 貴重な文化財を間近で見られる！



これまでさまざまな撮影のロケ地やイベントとして利用されてきた西洋館ですが、平成30年7月から一般公開を開始しました。スタッフによるガイドもあります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

歴史

## 文化財から入間の歴史を学ぶ

入間市の近代化を象徴する西洋館や旧黒須銀行をはじめ、市内には多くの有形・無形文化財があります。あなたも入間の歴史を身近に感じてみませんか？

「いるま まるごと」 いるまるナビ

# いるまし いまむかし

むかし

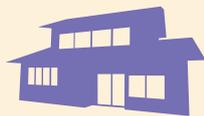
昭和13(1938)年  
宮岡徳次郎氏 提供

いま

仏子駅付近を望む(仏子)

市指定文化財

## 旧黒須銀行



明治33(1900)年に設立された黒須銀行は、住民の相互扶助と勤儉貯蓄、地方の産業発展を目指した経営を行っており、渋沢栄一から「道德銀行」の名を与えられ書を贈られています。建物は明治42(1909)年に建築され、館内には一枚板のカウンターなどが今も残っています。

所 宮前町5-33

問 04-2934-7711 (博物館アリット)

※内部公開日はアリットへ問い合わせください



当時の黒須銀行の外観



旧黒須銀行の道德銀行扁額

国指定重要文化財

## 高倉寺観音堂



所 高倉3-3-4

観音堂は長念寺(飯能市)から移築されたもので、南北朝時代の典型的な禅宗様建築。

美しい曲線を描く軒の総反り・扇垂木の屋根などから高度な技術による構造美を見ることができる。

市指定文化財

## 金子氏一族の宝篋印塔



所 木蓮寺874

この場所にはかつて金子十郎家忠の開墓とされる端泉院があり、現在でも6基の宝篋印塔が残されている。塔の形式から、戦国時代末期から江戸時代頃の造立と推測される。

市指定文化財

## 重関茶場碑及び茶場後碑



所 宮寺1

出雲祝神社の境内にあり、天保3年(1832)に撰された狭山茶の由来が記されている「重関茶場碑」と、明治9(1876)年に建てられた狭山茶業の復興からその後の歩みの歴史を記した「茶場後碑」。

市指定文化財

## 東光寺の梵鐘



所 小谷田1437

延宝2(1674)年、小谷田村の領主であった旗本五味豊旨の家臣43名が前主君備前守豊直の遺徳をしのいで、東光寺に奉納した梵鐘。高さ113.2センチメートル、直径51.5センチメートル、周囲160センチメートルの鐘。

市指定文化財

## 西久保家旧蔵古今雑



所 二本木100 (博物館アリット所蔵)

野田村(現入間市野田)の豪農商で旧名主・西久保家に伝来した古今雑。文政5(1822)年のもので、年代の分かる古今雑としては埼玉県内で最古のもの。男雑は布袴、女雑は十二単のような衣装をつけている。※普段は非公開

市指定無形民俗文化財

## 藤沢の獅子舞



所 下藤沢1144(金刀比羅神社)、下藤沢980(不動院)、下藤沢800-1(熊野神社)

五穀豊穡・無病息災を願い、祖先の霊に感謝の意を捧げる舞として古くから伝わり、毎年10月中旬に金刀比羅神社・不動院・熊野神社で奉納される。



いるまし いまむかし



大正10(1921)年頃  
大越義晴氏 提供



仏子切通し(仏子)



礼節や団結心を育む

## 相撲文化

入間市は相撲が盛んなまち。毎年6月に開催される「わんぱく相撲入間大会」は全国最大級を誇ります。また、毎年10月には、大相撲春日野部屋が入間で合宿稽古を見ることが出来ます。また春日野部屋の協力を得てさまざまな関連イベントも行なわれ、力士たちと触れ合う貴重な機会となっています。



CHECK!

### 入間少年相撲クラブのOBが角界へ!

日々小中学生が稽古に励む「入間少年相撲クラブ」では、中学相撲の頂点・中学横綱を2年連続で輩出。また、2018年11月に学生横綱に輝いた菅野陽太さん、八角部屋所属の北勝富士関はこのクラブのOBです。



体験

行ってみよう!  
体験しよう!

古き良きアメリカがココに



### ジョンソントウン

所 東町1-6-12

戦後、米軍ジョンソン基地(旧陸軍航空士官学校/現在の航空自衛隊入間基地)に進駐した米兵が多く住んだエリアの一つがジョンソントウンです。米軍ハウスと呼ばれる平屋のアメリカン古民家と平成ハウスと呼ばれる現代的低層新築住宅が点在し、その佇まいは和洋折衷の「ハウス文化」といえ、独自の街並みを作り出しています。

CHECK!

### 思わず足を運びたくなる個性豊かな店

ジョンソントウンには50を超えるお店があり、オシャレなカフェや雑貨屋、ヘアサロン、歯医者、ダンス教室など幅広く揃っています。



日常的に染め体験ができる

**染色工房**

**染色工房**  
 開催日▶水・金曜日  
 開催時間▶午前10時～午後3時  
 参加費▶500円～  
 ※要予約  
 (詳しくはお問い合わせください)

文化芸術活動を通して、市民文化の創造とコミュニティを育む「入間市文化創造アトリエ・アミーゴ」では、さまざまな体験ができます。なかでも「染色工房」では、県の繊維試験場の名残がある施設で、ハンカチやTシャツの藍染めや茶染め、季節に応じて草木染め体験などがあります。ほかにも、ワークショップや家族で楽しめるイベントも開催しています。



「いるま まるごと」  
 いるま みるたび

まちの魅力に触れられる場所やイベントが多いのも入間市の特徴の一つ。ここでは、入間市ならではの体験ができる場所をご案内します。

**入間市文化創造アトリエAMIGO!**

- 所 仏子766-1 ☎04-2931-3500
- 🕒 午前9時～午後10時30分まで
- 📅 年末年始(12月29日～1月3日)



入間でこんなモノを作った!?

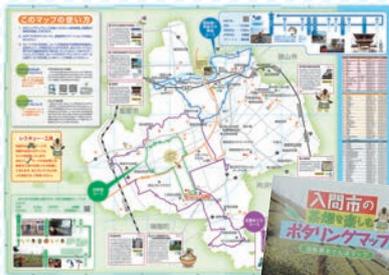
**工場見学**

入間市は食品や機械加工・組立などの特色ある工場も立地する「ものづくりのまち」でもあります。「山田うどん」セントラルキッチン工場見学や、新宿中村屋の中華まんミュージアムも人気です。安川電機の新工場も2019年に一般見学者への公開を開始します。他にも、個別に見学を受け入れる工場があり、ものづくりの現場を見られます。\*詳細は各企業にお問い合わせください。



山田うどん入間工場

市ホームページ  
 からも見られます!



市内をめぐり健康にも最適!

**ポタリング**

自転車て茶畑や狭山丘陵、加治丘陵、河川をめぐる「ポタリングマップ」を市役所市民ホール、商工観光課、各公民館で配布中。コースは「豊水橋～東金子の茶畑コース」「お茶畑コース」「丘陵めぐりコース」の3つ。「お茶畑コース」は平坦で短距離なので、お父さまでも気軽に体験できます。

**いるまし いまむかし**



昭和42(1967)年



入間川の中橋(野田)



子育て

## 元気な子どもが育つまち

子どもたちが、自分で考え、発言し、自分たちの手で未来を切り開いていけるように、入間市ではさまざまな環境づくりや取り組みを行っています。

### 子育て支援センター

子育て支援センターでは、市内8施設と公民館などにて週1回行う出張ひろば(8か所)で、親子同士の交流や育児不安についての相談、子育てに関する情報提供、子育て講座などを行っています。

各センターにさまざまな特色がありますので、ぜひ遊びに来てください。

家から近いこと、気軽に行き来できること、お話し相手、スタッフの方との気分転換になります。



工藤 麻美さん いろは 彩羽ちゃん



※子育て支援センター・出張ひろばについては、P72・73をご覧ください

施設名	ところ/連絡先
子育て支援センターあおぞら	扇台4-5-19 ☎0120-770765
おおぞ第二保育園 子育て支援センターあおいとり	豊岡1-8-24 ☎0120-083452
茶々保育園 子育て支援センター	小谷田64 ☎04-2964-6445
こどものくに保育園 子育て支援センター	下藤沢1305-1 ☎04-2963-0341
あけぼの保育園 子育て支援センターあけぼの	東町1-8-5 ☎04-2962-2428
NPO法人 子育て家庭支援センターあいくる	豊岡1-8-39 ☎04-2966-2848
子育て支援センターあん	仏子1089-30 ☎04-2907-8319
おやこの遊びひろば (児童センター内)	向陽台1-1-6 ☎04-2963-9611

室内でも気にせず体を動かして遊べる!

### 児童センターアイクス

所 向陽台1丁目1番地6

年間を通してさまざまなクラブ活動や教室を実施しているほか、プラネタリウムや天体観測室をはじめ、身体を動かして遊ぶ部屋などがあります。

土日も広々とした室内で遊ばせることができます。駐車場の地下にあるので、雨の日の移動も助かります。手遊びや絵本の読み聞かせにも、よく参加しています。



めいみ 佐藤 明さん みるく 未来くん



## いるティーきっず ふじさわ

- 問 入間市健康福祉センター内地域保健課  
 ☎ 04-2966-5513  
 住 〒358-0013 入間市上藤沢730-1  
 時 月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分  
 (日祝、12月29日～1月3日除く)



## 子育て世代包括支援センター いるティーきっず

子育て世代包括支援センターは、パパやママが安心して子育てができるためのお手伝いをしています。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援として相談を行います。



## いるティーきっず とよおが

- 問 入間市役所内こども支援課  
 ☎ 04-2964-1111(代表)  
 住 〒358-8511 入間市豊岡1-16-1  
 時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分  
 (日祝、12月29日～1月3日除く)  
 ※月曜日は助産師が相談に対応します。



## 入間市ならではの教育の取り組み



### 1 小中一貫教育を実施

市では、すべての市立中学校区で、小学校の教員が中学校を、中学校の教員が小学校を訪れて授業に参加する「乗り入れ授業」を毎週実施。これを支援するため、全小学校に「小中一貫サポーター」として市独自に教員を配置しています。ほかに、小中学生の合同授業や中学生による小学生の学習支援、行事の共同実施などを行っています。

▶ 学校教育課



### 2 狭山茶とふれあう教育

市内の小学校では3年生になると茶摘みを体験し、手もみ狭山茶の体験学習も多くの学校で実施しています。また、お茶の心と作法の基礎を学ぶため、すべての中学校では、「盆点前<sup>ほんでまえ</sup>」の授業を13時間実施。最終授業の日には、中学生が自ら点てたお抹茶でお客様をおもてなしする茶会が一部の中学校で開かれます。

▶ 学校教育課



### 3 毎日楽しみ!おいしい給食

小学校は自校、中学校は学校給食センターで調理しています。食品の持ち味を活かした手作りを主体に、地元の旬の野菜や行事食を取り入れるなど季節感をもたせる献立で、安全でおいしい給食を提供しています。

▶ 学校給食課

・歳時記・

# イベント カレンダー

入間市は1年を通してさまざまなイベントを開催しています。なかでも、入間万燈まつりは市内最大のイベントで市民が主役のまつりです。



10月下旬

## 入間万燈まつり

万燈まつりは市民の力が結集された「市民が主役」のまつりです。山車や御輿が参加する「入間行列」、産業文化センターでの「ダンスバラエティ」、彩の森入間公園で行われる「世界のともだち広場」をはじめ、音楽パフォーマンス、フリーマーケット、子どもたちも楽しめる各種アトラクションなど盛りだくさん。出店も立ち並び、2日間にわたって多くの人で賑わいます。



所 入間市産業文化センター周辺、彩の森入間公園ほか

ココに注目!

### 1 佐渡市からの応援団

姉妹都市である佐渡市からは、毎年100人を超える芸能団体や物産団体が参加しています。伝統芸能の披露やおけさ柿などの特産品の販売などを行っています。



### 2 ひっかわせ

夜になると堤灯の明かりが入り交じり、囃子の響きは最高潮に達します。会場のいたるところでエネルギーのぶつかり合いが見られ、クライマックスを迎えます。



### 3 秋の風物詩「夢文字」

万燈まつりのPRとして毎年9月中旬、市役所庁舎南側側面に夢文字が掲げられます。幅10メートル、長さ20メートルに、消費電力の少ないLEDライト5,500個で形作っています。



### 4 市民スタッフ

市民の力が結集した万燈まつりには、山車や御輿の先導役をはじめ、会場のアナウンスや清掃など、自分の得意分野を活かした「市民スタッフ」の姿が見られます。



**3月** 茶の都（に）いるま彩の森 クロスカントリー大会  
健康福祉センターまつり  
ノンビリ子育てひろばまつり  
むささびひろば春まつり  
ドラマフェスタin入間  
久保稲荷神社春季例大祭



**4月** アミーゴ アートな春フェス **A**  
市内各神社春季祭  
おとろろう祭り  
高倉寺観音大祭  
長久寺（みんみよ）の馬鳴様  
天王様(金子神社)  
円照寺北向不動尊大祭



**5月** 八十八夜新茶まつり  
入間茶まつり  
児童センターまつり  
いるま子育てフェスティバル

**6月** 市民清掃デー  
わんぱく相撲入間大会  
入間市民大学  
むし歯予防デー



**7月** キッズ・アート・ギャラリー  
市営プールオープン **B**  
市内各社寺の天王様

**8月** 防災訓練  
平和祈念資料展  
入間納涼花火大会 **C**  
むささびひろば夏まつり  
集まれ!ラジオ体操会  
龍円寺の新久観音祭  
西久保観世音（かほ）の鉦はり



**9月** いるま太鼓セッション **D**  
やまゆり長寿フェスティバル **E**  
いるま環境フェア  
自然展(平成31年度は6月)



**10月** 大相撲春日野部屋稽古見学  
入間万燈まつり  
アミーゴ秋まつり  
上谷ヶ貫の獅子舞  
藤沢の獅子舞  
市内各神社秋季例大祭  
アリット秋の茶会



**11月** アリットフェスタ特別展  
農業まつり  
あおぞらフリーマーケット  
入間航空祭  
生涯スポーツフェア  
市民合唱祭  
いってんべー宮寺・二本木八景ウォーキング大会

**12月** 入間市駅伝競走大会 **F**  
生涯学習フェスティバル  
龍円寺の新久朝観音祭り  
長泉寺の納めの甲子大黒天



**1月** 新年初日の出の集い  
市内各社寺元旦祭  
消防出初め式  
入間市成人式  
むかしのくらしと道具展  
円照寺の弁財天大祭  
龍円寺新久観音大祭  
西久保観世音の鉦はり  
長泉寺の初甲子様

**2月** 中野原稲荷神社他節分祭  
武道祭  
アリットの雛まつり・雛まつり茶会



# 入間市柔道整復師会



平成31年1月1日現在  
※市外局番は(04)です

院名	所在地	電話番号
浅見接骨院	東町7-14-8	2964-4820
石川接骨院	鍵山2-11-2	2965-9401
えびづか接骨院	三ツ木台1-4	2936-3088
おおにわ整骨院	下藤沢1331-5	2968-8822
おおや整骨院	下藤沢382-6-103	2964-1150
熊澤はり・きゆう整骨院	春日町1-7-3	2962-5815
齋藤整骨院	下藤沢668	2963-1725
島村接骨院	黒須1-11-3	2965-4789
たなか鍼灸接骨院	久保稲荷1-27-1 C号室	2937-4900
竹林堂接骨院	鍵山1-13-10	2901-7070
宮寺整骨院	宮寺1556-2	2934-2966
若林接骨院	扇台6-12-1	2964-2254

## About a digital book

### 入間市民便利帳が **電子書籍** に!!

# わが街 事典

パソコンやあなたのお手持ちの携帯端末でご覧になれます!



**無料**

閲覧に伴う通信料は  
ご負担ください



#### 「わが街事典」電子書籍の特徴

お手持ちの携帯端末にダウンロードすることで、簡単に持ち運びでき、お好きなシーンで活用できます。使いやすいインターフェイスと電子書籍ならではの拡大・縮小機能で、どこでもどなたでもご利用いただけます。

いつでも  
持ち歩ける  
利便性



ダウンロード方法や対応端末など詳しくはこちら   
<http://www.scinex.co.jp/wagamachi/ebook/index.html>

iPadアプリ版

iPhoneアプリ版

Androidアプリ版